

イ 教育センター等研修の方法

下記の事項のいずれか、又はそのいくつかの組合せを行う等多様な方法で実施するものとする。

- ・ 研究協議
- ・ 演習
- ・ 研究授業
- ・ 実技指導
- ・ 調査
- ・ 講義
- ・ その他

ウ 教育センター等研修における研修項目は別表Ⅰによるものとする。

エ 教育センター等研修は、県立総合教育センターが計画し、外部の連携機関等の協力を得て実施するものとする。

(2) 学校研修

ア 学校研修の内容

主として、下記の事項について、具体的な教育実践に即して行うものとする。その際、地域や学校の実態に配慮するものとする。

- ・ 教科指導
- ・ 道徳
- ・ 外国語活動（小学校）
- ・ 総合的な学習の時間
- ・ 特別活動
- ・ 生徒指導
- ・ 進路指導・キャリア教育
- ・ 学級（学年）経営
- ・ 特定課題研究
- ・ 学校諸課題
- ・ 地域との連携
- ・ その他必要な事項

イ 学校研修の方法

下記の事項のいずれか、または、いくつかの組合せを行う等多様な方法で行うものとする。

なお、この場合、授業研究指導を十分行うように配慮するものとする。

- ・ 授業研究
- ・ 公開授業
- ・ 研究協議
- ・ 演習
- ・ 実技・実習
- ・ 講義
- ・ その他

ウ 学校研修における研修項目は別表Ⅱによるものとする。

エ 学校研修の実施記録を作成し、3年間保管するものとする。

8 留意事項

(1) 研修環境の整備

校長は、研修教員研修計画書に基づく研修が円滑に実施できるよう研修環境の整備に努めるものとする。

(2) 保護者や地域社会への啓発

校長は、10年経験者研修の実施に当たって、保護者や地域社会等の理解や協力が得られるよう十分に配慮するものとする。

10年経験者研修 教育センター等研修

閉講式 幼稚園（隔年実施） 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校
 養護教諭 学校栄養職員等
 会場：鴻巣市文化センター（クレアこうのす）

共通研修 第1日

講演：『広い視野をもつ人材の育成』
 講義：『信頼関係に立つ教育の推進』
 講義：『教育公務員としての服務規律と不祥事の防止』
 講義：『学校教育における政策能力の形成』
 講義：『児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育の推進』

教科指導等研修（6日間）**第1日**

- 講話（小学校）（中学校・高等学校）
- 講義「授業改善について」（演習も含む）
- 講義等
 - ・各教科に係る学習指導の現状と課題（高等学校）
 - ・授業力の向上のための視点（小・中学校）
 - I：言語活動の充実を図る学習指導
 - II：評価方法の工夫による授業改善

第2日～第5日

- 授業改善に向けた研修
 - ・技能向上研修
 - ・学習指導案の作成及び検討（演習）
 - ・教材の作成及び検討（演習）
 - ・作成した学習指導案に基づいた模擬授業や実践報告（発表・研究協議）
 - ・所外の見学
- 等

第6日

- 会場校研修
 - ・研究協議題に基づく研究協議
 - ・公開授業と研究協議

生徒指導等研修（3日間）**第1日**

- 講義 生徒指導・教育相談の考え方・進め方
- 講義 生徒指導上の課題
- 協議 学校・学年の生徒指導上の課題

第2日

- 講義 問題行動の理解と対応
- 演習 問題行動への対応（不登校・暴力）
- 演習 アサーション演習（含む講義）I
- 演習 アサーション演習（含む講義）II

第3日

- 講義 ネットいじめの理解と対応
- 講義 危機管理と生徒指導（演習を含む）
- 研修のまとめ等

共通研修 第2日 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校

講義：『学校組織マネジメントの考え方・進め方』
 講義：『学校教育における人権教育』

閉講式 会場：東松山市民文化センター

10年経験者研修 学校研修（例）

分野	日数	内容
(1) 教科指導等		ア 授業研究 公開授業 ①教科担当者を対象 ②校内を対象 ③保護者等を対象 ④10年経験者を対象 イ 指導計画の検討（指導案、評価、教材作成等） ウ ITを活用しての指導方法 エ 評価規準及び自己評価
(2) 生徒指導等		ア 生徒指導 イ 進路指導・キャリア教育
(3) 学級（学年）経営		ア 学級（学年）経営 ※家庭との連携を含む
(4) 特定課題研究		ア 調査研究 イ 発表 ※教員の意見や希望を生かし、自らの課題や適性、得意分野等 についての課題を1年間かけて、日々の実践に基づいて調査 ・研究する
(5) 学校諸課題		ア 学校評価 イ 家庭・地域等への情報提供 ウ 喫緊の課題
(6) 地域との連携		ア 地域との連携
(7) その他		



平成25年度 希望参加研修の案内

- 各教科等における指導力の向上を目指し、基本的事項から専門的事項までの幅広い知識・技能の修得を目的とするものです。希望で参加することができます。ただし、所属長が認めた者を対象としますので、参加申込みは管理職が行うようにしてください。
- 申込みは、**県立総合教育センターホームページから電子申請で行います。詳細については、「研修案内」(冊子)p.27の「専門研修の参加申込みの手順」を御覧ください。**

平成25年度 埼玉県立総合教育センター 専門研修の概要

分類	番	研修会名・研修内容	研修会番号	定員	対象					研修日	会場	締切日	問い合わせ先	研修案内
					幼	小	中	高	特					
国語	1	国語科スペシャリスト養成研修会 スペシャリストの講義・演習により個人のスキルアップを図るとともに、会場校研修でのスペシャリストの授業研究を行います。異校種での会場校研修を通して、小中高の系統性について教科指導の面から考えていきます。	SE000010	60		○	○	○		8/23(金) 10月(2回) 11月(1回)の 全4日	さいたま文学館 会場校	5/31		
	2	算数・数学科スペシャリスト養成研修会 言語活動の充実を図り思考力を育成するための授業づくりについて講義・協議・演習を行います。児童生徒が知識・技能を習得し、それを活用し探求的な学習活動を行う授業スタイル「教えて考えさせる指導」について学び、小中高の連携による会場校研修で実践的なスキルを磨きます。	SE000020	40		○	○	○	○	7/29(月) 8/28(水) 10月 11月の 全4日	総合教育センター 会場校	6/3		
理科	3	理科の授業力を高める実験・実技研修会 観察・実験の技術を身に付けることにより、理科の授業力を高めることを目指します。	SE000030	35		○	○	○		7/29(月)の 全1日	総合教育センター	6/14	総合教育 センター 教育課程 担当	p. 9
	4	先端科学技術にふれる理科研修会 大学または研究所等の研究機関において現地研修を実施し、先端科学技術への理解を深めるとともに今後の教育活動への応用について研究協議を行います。	SE000050	20				○		7/8(月)の 午後	東京大学情報基盤 センター	6/14		
社会	5	社会科スペシャリスト養成研修会 社会科の授業構想力と授業実践力を高めることを目的とし、社会科における言語活動や問題解決的な学習、地域学習、社会参画やESDの視点を生かした授業づくりの理論と指導方法等について学ぶ機会とします。本研修を通して、社会科のスペシャリストを養成します。	SE000060	40		○	○			6/20(木) 7/9(火) 8/28(水) 10月、11月 会場校の 全5日	総合教育センター 会場校 (小・中学校) 他機関	5/31		
音楽	6	「楽しい授業づくり」小・中学校音楽科研修会 小・中学校音楽科指導の基本となる指導方法について、講義・実習を通して研修します。	SE000080	60		○	○	○		8/28(水)の 全1日	総合教育センター	6/14		
図工・美術	7	豊かな感性を育む図工美術研修会 材料や場所を基にした造形遊びや、様々な材料の特徴を生かした表現についての理論を学び、演習を行います。	SE000100	30	○	○	○	○		7/26(金)の 全1日	総合教育センター	6/14		
	8	図工美術スペシャリスト養成研修会 様々な実践の交流を通して図工・美術の指導力を向上させるとともに図工・美術による学校の環境づくりや地域との交流の推進を行う演習を行います。	SE000110	20		○	○	○	○	6/28(金) 7/22(月) 8/26(月) 会場校の 全4日	総合教育センター 会場校 ※会場校の日程は 後日調整	6/14	総合教育 センター 教育課程 担当	p. 10
	9	美術館を利用した図工美術鑑賞授業づくり研修会 美術館の教育普及活動や鑑賞プログラムを参考にしながら、具体的な鑑賞の授業づくりを美術館で行います。	SE000120	40	○	○	○	○	○	8/23(金)の 全1日	県立近代美術館	6/14		
国際理解	10	ESDの視点によるグローバル型「国際理解教育」実践研修 学習指導要領に新たに示された持続可能な発展のための教育(ESD)の観点から、グローバルな視点に立った新しい国際理解教育を積極的に推進する人材を養成します。	SE000125	30		○	○	○		6/12(水) 8/20(火)の 全2日	総合教育センター	6/4		
体育・保健体育	11	スペシャリスト養成「小学校体育科研修会」 体育科の経営・指導について協議・演習を行い、自信をもって指導できるようにします。 ・体育経営・ボール運動系・体づくり運動から1つを選択	SE000130	30		○				7/22(月) 8/28(水) 会場校 12/4(水)の 全4日	総合教育センター 会場校	6/14		
	12	苦手克服、悩み解消講座「小学校体育科実技研修会」 運動領域の指導内容について実技研修を行い、指導力の向上を図ります。第1日：A水泳 第2日：B器械運動	SE000140	50		○				A6/11(火) B7/23(火) ※どちらか 1日でも 受講可	行田市市民プール 総合教育センター	5/31	総合教育 センター 学校体育 担当	p. 11
	13	「安全にできる柔道の授業づくり」研修会 武道必修化に伴い、生徒の実態に応じて、段階的で安全な柔道の授業づくりについて、講義・実技を行います。	SE000150	20			○	○	○	8/23(金)の 全1日	総合教育センター	6/14		
	14	なるほど「体づくり運動」研修会 体づくり運動の特性と意義を理解し、特別支援学校(学級)を含むすべての校種において、取り組みやすい授業内容と指導法について研修します。 第1日：講義・実技「バランススティック、リボンエクササイズ、コンビウォーク」第2日：講義・実技「体づくり運動」	SE000160	30		○	○	○	○	8/ 8(木) 8/23(金) ※どちらか 1日でも 受講可	総合教育センター	6/14		

分類	番	研修会名・研修内容	研修会番号	定員	対象					研修日	会場	締切日	問い合わせ先	研修案内	
					幼	小	中	高	特						
体育・保健体育	15	養護教諭と連携「保健学習研修会」 専門的な知識を有する養護教諭との連携を中心に模擬授業や演習・協議を通して、実践的な保健学習の進め方について研修を行います。	SE000170	20		○	○	○	○	○	7/29(月) 8/20(火) 会場校の全3日	総合教育センター 会場校	6/14		
	16	学校体育公開講座 学校体育やスポーツにおいて著名な方の講演を聴くことができます。午前中は学校体育が担当する下記の研修会の1つを選択し、受講することもできます。講演会講師：共栄大学教授 須田和也先生 ※午前：「小学校体育科研修会」・「授業づくり・評価分析研修会」・「体育主任養成研修会」から1つ選択受講可能	SE000171	20			○	○	○	○	7/22(月) ※午後の講演会のみでも受講可	総合教育センター	6/14	総合教育センター 学校体育担当	p. 11
技術・家庭	17	中学校技術・家庭科(技術分野)題材開発研修会 A「材料と加工に関する技術」、B「エネルギー変換に関する技術」、C「生物育成に関する技術」、D「情報に関する技術」の題材開発を、講義や実習を通して研修します。 第1日：内容A 第2日：内容C 第3日：内容B D	SE000180	15				○		○	7/29(月) 8/2(金) 8/9(金)の全3日	総合教育センター 江南支所(2日目) 総合教育センター	6/28		
家庭	18	作ろう、創ろう！小学校家庭科研修会 「食生活」「衣生活」「住生活」に関するものづくりを中心に、題材開発・指導方法・評価等について、講義や実習を通して研修します。	SE000190	20		○				○	8/19(月)の全1日	総合教育センター	6/3		
技術・家庭	19	中学校技術・家庭科(家庭分野)授業づくり研修会 A「家族・家庭と子どもの成長」、B「食生活と自立」、C「衣生活・住生活と自立」、D「身近な消費生活と環境」の題材開発・指導方法・評価等について、講義や実習を通して研修します。	SE000200	20				○		○	7/29(月)の全1日	総合教育センター	6/3	総合教育センター 教育課程担当	p. 12
家庭	20	高等学校家庭科授業づくり研修会 社会の変化に起因した様々な生活課題について、講義や実習を通して研修し、教科指導の工夫・改善に役立て、授業の充実・向上を図ります。	SE000210	20						○	7/30(火)の全1日	総合教育センター	6/3		
道徳	21	明るく楽しい道徳授業づくり研修会 児童生徒が本気になって話し合う道徳の時間のつくり方について、講義、資料分析演習、模擬授業演習を通して研修します。	SE000220	60		45					7/29(月)の全1日 8/9(金)の全1日	総合教育センター	6/28		
教育の情報化	22	管理職対象ICT活用研修会 「HPで地域や保護者へ本校をPRしたい」「グループウェアで職員の情報共有を図りたい」「プレゼンテーションソフトを積極的に活用したい」etc. 学校で役立つICTの活用方法を研修します。	SE000230	30						○	8/16(金)の全1日	総合教育センター	7/12		
	23	NetCommons活用研修会A-ホームページ作成：初級編-	SE00024A	40		○	○	○	○	○	5/24(金)の全1日	総合教育センター	5/10		
	24	NetCommons活用研修会B-ホームページ作成：管理編-	SE00024B	40		○	○	○	○	○	6/26(水)の全1日	総合教育センター	6/12	総合教育センター 情報教育推進担当	p. 13
	25	教育ICT研修会A 先進的なICT機器やサービスに関する理解を深め、主に教科におけるICT活用や校務の情報化の推進、ICT活用指導力の向上を図るためのヒントとなる知識・技術について研修します。	SE00025A	20		○	○	○	○	○	7/2(火)の全1日	総合教育センター	6/12		
	26	教育ICT研修会B 学校における情報モラル教育に関する理解を深め、児童生徒が安心・安全にネットワークサービスを利用・活用するために必要な、情報安全教育について研修します。	SE00025B	20		○	○	○	○	○	10/22(火)の全1日	総合教育センター	10/2		
ICT活用	27	ICT活用教材作成研修会 体験型の映像メディア(Mitaka・ダジックアース等)について、理科の教材としての活用方法を習得し、実践を通して効果的な指導法を学びます。	SE000251	15			○	○			7/26(金) 8/26(月)の全2日	総合教育センター	7/12	総合教育センター 情報教育推進担当	p. 14
	28	科学プレゼンテーション研修会 博物館等の展示物の取材および調査をもとに、ICTを活用した資料作成やプレゼンテーション・相互評価することで、科学的知識の伝達手法や理科教員としての指導力向上等をめざした演習を実施します。	SE000252	15			○	○			7/31(水)	博物館等	7/17		

分類	番	研修会名・研修内容	研修会番号	定員	対象				研修日	会場	締切日	問い合わせ先	研修案内
					幼	小	中	高					
生徒指導・教育相談	29	生徒指導・教育相談中級研修会（総せ・市町村共催） 校内の生徒指導・教育相談の推進者として必要な理論や技法・態度を身に付け、明るく安心して学べる学校づくりを積極的に進めるための実践力を高めます。	SE000260	360					7/9(火)他、全7日	総合教育センター 共催市町村の指定する会場	各市町村の指定する日	当該市町村教育委員会	p. 14
	30	生徒指導・教育相談中級研修会（総せ主催） 校内の生徒指導・教育相談の推進者として必要な理論や技法・態度を身に付け、明るく安心して学べる学校づくりを積極的に進めるための実践力を高めます。	SE000270	40					7/9(火)他、全7日	総合教育センター	5/31	総合教育センター指導相談担当	
	31	生徒指導・教育相談スキルアップ研修会 いじめやいじめの「キレる子」・暴力行為への対応の在り方、不登校、保護者との連携の在り方について具体的に学び、総合的な生徒指導の力量を高めます。	SE000280	各30					6/14(金)他、全3回1回のみでも受講可	総合教育センター	5/14	総合教育センター指導相談担当	
特別支援教育	32	1day特別支援教育基礎講座～知的障害～ 知的障害のある幼児児童生徒の理解や指導方法について、講義により基礎的な内容を学びます。	SE000300	100					7/29(月)の全1日	総合教育センター	6/3	総合教育センター特別支援教育担当	p. 15
	33	1day特別支援教育基礎講座～知的障害を伴った自閉症～ 知的障害を伴った自閉症のある幼児児童生徒の理解や指導方法について、講義により基礎的な内容を学びます。	SE000310	100					8/5(月)の全1日	総合教育センター	6/3		
	34	1day特別支援教育基礎講座～発達障害～ 発達障害（LD・ADHD・高機能自閉症等）のある幼児児童生徒の理解や指導方法について、講義により基礎的な内容を学びます。	SE000320	150					8/20(火)の全1日	総合教育センター	6/3		
生涯学習	35	埼玉県著作権講習会 ～守ってますか知的財産～ 教育活動における著作物の適正な利用を進めるため、具体的な事例を通して、著作権制度の基礎を学び、理解を深めます。	SE000370	30					9/6(金)の全1日	総合教育センター	8/30	総合教育センター生涯学習推進担当	p. 16
	36	地域とともに歩む学校づくりセミナー ～ふれあいから絆～ 学校・家庭・地域が一体となった教育活動を推進するために、学校応援団をはじめとした地域との連携の在り方について考えます。	SE000380	20					10/4(金) 10/30(水)の全2日	総合教育センター	9/27		
	37	読書活動推進講座①読み聞かせ編 ～本との出会いは感動～ 児童生徒の豊かな心を育む「本」との出会いを大切にするために、学校における「読み聞かせ」の進め方を学びます。	SE000390	15					10/2(水)の全1日	総合教育センター	9/25		
	38	読書活動推進講座②読書技法編 ～拡がる本との出会い～ ブックトーク及びアニメーションに関する講義・演習により、実践的な指導技術を習得し、子どもの読書活動推進に寄与する指導力の向上を図ります。	SE000400	15					10/25(金)の全1日	総合教育センター	10/18		
環境・生物	39	学校花いっぱい活動研修会 緑化、総学、技術・家庭科担当の先生を応援！花壇や緑のカーテンの疑問を解決し、学校いっばいに花を咲かせましょう。教材（草花苗）を提供します。	SE000410	20					5/22(水) 10/18(金) ※どちらか1日でも受講可	総合教育センター 江南支所	5/8 10/2	江南支所農業教育・環境教育推進担当	p. 17
	40	身近な環境と動植物を学ぶ研修会 理科や環境教育等の授業に役立つ研修です。専門的な施設がなくてもできる植物培養の実験や植物、微生物の観察を行います。	SE000420	20					7/26(金) 8/5(月)の全2日	総合教育センター 江南支所	6/21		
	41	環境学習教材開発研修会 水質・土壌・大気など、身近な環境の調査方法についての実習を行い、環境学習や高校農業科目「農業と環境」の教材開発により授業力向上を図ります。	SE000425	20					7/30(火) 7/31(水)の全2日	埼玉県環境科学国際センター	7/5		
食農教育	42	豊かな心と体を育む学校ファーム研修会 学校ファームの活動や技術・家庭科の教材開発に役立つ、トマト、キュウリなどの野菜や稲の栽培についての研修を行います。（苗等の教材提供有）	SE000430	20					5/24(金) 7/2(火) 9/17(火) ※1日単位でも受講可	総合教育センター 江南支所	4/30 6/11 8/26	総合教育センター教職員研修担当	p. 18
健康相談	43	養護教諭専門講座 ～これでよし！精神保健における健康相談～ スペシャリストによる事例検討を通し、精神保健の健康相談の力量を高めます。（充実の一日研修）	SE000440	25					8/28(水)の全1日	県立精神保健福祉センター	6/24		
マネジメント	44	学校組織マネジメント研修会 ～次代を担う人材の育成～ 学校における組織マネジメントを体系的に学び、次代を担う人材を育成します。	SE000460	40					※詳細については、別途通知します。 (年1回実施予定。定員は40名)				
管理職	45	管理職対象授業力向上マネジメント研修会 管理職を対象に授業力向上のマネジメントに関する講義、授業観察演習及びプロジェクトの計画・立案に関する研修等を実施し、教員の授業力を高めるためのマネジメント能力の向上を図ります。	06100120	40					8/2(金) 12/25(水)の全2日	会場：総合教育センター ※詳細については、別途通知します。	総合教育センター企画調整担当		

体育・スポーツサポート講座

教員の自発的・主体的な研修の機会を確保するための研修会(講座)です。
[自主的な参加のため、出張扱いではありません。]

平成25年度 埼玉県立総合教育センター 体育・スポーツサポート講座の概要

分類	番	研修会名・研修内容	研修会番号	定員	対象				研修日	会場	締切日	問い合わせ先	研修案内
					小	中	高	特					
学校体育	1	体育・スポーツサポート講座 「やったね・できたね教室」	SA000030	50	小	中	高	特	6/2(日)の 全1日	総合教育センター	5/20	総合教育センター 学校体育担当	p. 19
	オリンピックメダリストを指導者に迎え、器械運動の実技指導研修を行い、教室参加児童へ直接指導することで指導意欲・指導力の向上を図ります。講師 アテネオリンピック金メダリスト 鹿島丈博 先生												

○参加申込み方法

県立総合教育センターホームページの研修案内サイトを使って電子申請によりお申し込みください。

「研修案内」(冊子)p.27、p.28の「専門研修の申込み手順」を参照して、次のア～オの手順にしたがって申込みをお願いします。

- ア 県立総合教育センターのホームページを開きます。
- イ 「研修案内サイト」のページが開きます。研修の内容はこちらで確認できます。
- ウ 「体育・スポーツサポート講座の申込はこちらから」のバナーをクリックします。
- エ メニューの希望する研修をクリックします。
- オ 情報入力画面で必要事項を入力してください。

(注)1 体育・スポーツサポート講座は、自主参加の研修会ですので、申込みを行う際に、ログインID、パスワードは必要ありません。

2 小・中学校等で、電子申請の利用ができない場合の参加申込みは、学校体育担当にお問い合わせください。
電話 048-556-3448

○申込みの締切日と参加者の決定・通知

- ア 締切り後も、定員に満たない場合は受け付けますので、電話でお問い合わせください。
- イ 研修申込みの確認メールが入力したメールアドレスに届きます。
- ウ 確認メールをもって参加者の決定・通知とします。
- エ 傷害保険料(約100円)を徴収させていただきます。



埼玉県のマスコット「コバトン」

■ 担当連絡先(お問い合わせ先)

住 所	各 担 当 名	電 話 番 号
県立総合教育センター 〒361-0021 行田市富士見町2-24 (代表) 048-556-6164	企画調整担当	048-556-3319
	教育課程担当	048-556-3348
	指導相談担当	048-556-3354
	特別支援教育担当	048-556-3370
	生涯学習推進担当	048-556-3345
	教職員研修担当	048-556-3419
	情報教育推進担当	048-556-3444
県立総合教育センター江南支所 〒360-0113 熊谷市御正新田1355-1	学校体育担当	048-556-3448
	農業教育・環境教育推進担当	048-536-1586

■ ホームページでも研修概要を紹介しています。また、このポスターはホームページからダウンロードすることができます。
埼玉県立総合教育センター URL <http://www.center.spec.ed.jp/>